

	課題名	氏名	所属	テーマ
平成16年課題研究	「Th1/Th2バランスからみた妊娠高血圧症」	齋藤滋	富山医科薬科大学	
平成17年課題研究	「ヒト胎盤の超音波リアルタイム拍動血流領域の画像定量解析とVascular Endothelial Growth Factor-C発現との関連性」	小生理恵	岩手医科大学	
平成18年課題研究	「血管新生因子による妊娠高血圧症候の予知予防に関する研究」	甲賀かをり	東京大学	
平成19年課題研究	「妊娠高血圧症候群の血管内皮機能障害に対する葉酸ならびにL-アルギニンの改善効果の基礎的・臨床的検討」	山本珠生	名古屋市立大学	
平成20年課題研究	「妊娠高血圧症候群病態形成におけるプロレニン受容体の意義について」	成田達哉	埼玉医科大学総合医療セ	
平成21年課題研究	—	—	—	
平成22年課題研究	「妊娠高血圧症候群胎盤において発現変動を認めるマイクロRNAの診断マーカーとしての可能性の検討、及びその胎盤における機能解明」	石橋幸／石川源	日本医科大学	
平成23年課題研究	「妊娠高血圧症候群既往女性における中高年で脳、心、腎血管疾患との関連性の臨床検討」	渡辺員支	愛知医科大学	
平成24年課題研究	分娩時高血圧の発症機序および臨床的意義の研究	大野泰正	大野レディースクリニック	分娩時母体循環動態の解析—分娩時周辺の脳血管障害(子癇を含む)における母体の脳血流の異常や分娩時高血圧の発症機序に関する研究
平成25年課題研究	PIH妊婦の帝王切開の麻酔法と周術期管理の最適化における非侵襲的血行動態モニタリングの有用性	吉富智幸	埼玉医科大学総合医療セ産科麻酔科	PIH妊婦の分娩時麻酔法の適応と選択
平成26年課題研究	妊娠高血圧症候群早期発見のための家庭血圧有用性について(多施設共同研究)	渡辺員支	愛知医科大学	妊娠高血圧症候群の早期発見のための家庭血圧の有用性について(他施設共同研究)
平成27年課題研究	—	—	—	
平成28年課題研究	妊娠高血圧腎症:尿中Podocyte検出の臨床的意義の解析	翟天玥	北海道大学	妊婦(産褥婦も含む)の蛋白尿に関する研究
平成29年課題研究	慢性高血圧及び白衣高血圧妊婦の妊娠予後:多施設前向きコホート研究	平嶋周子	自治医科大学	慢性高血圧、白衣高血圧に関する研究
平成30年課題研究	小胞体シャペロン—カルレティキュリンの胎盤形成不全における病態意義の解明	岩橋尚幸	和歌山県立医科大学	胎盤形成不全と初期絨毛細胞の調節機序の関係
令和元年課題研究	妊娠高血圧腎症に対する非胎盤通過型の新薬の開発	入山高行	東京大学医学部附属病院	妊娠高血圧症候群に対する予防・治療法の開発
令和2年課題研究	高血圧合併妊娠における妊娠初期からの厳格な血圧管理が母体・児に及ぼす影響の検討	植田彰彦	京都大学大学院医学研究科	慢性高血圧合併妊娠の管理
令和3年課題研究	preclampsiaに対するmagnesiumの作用機序	植木典和	順天堂大学	